

平成26年度平塚市職員採用試験の実施について

1 職種及び採用人数（予定）

★平成26年10月1日付採用

職 種	人 数
一般事務	5人程度
土木技師	4人程度
建築技師	3人程度
電気技師	1人
機械技師	1人
保育士	3人程度
合 計	17人

★平成27年4月1日付採用

職 種	人 数
一般事務	20人程度
一般事務（社会福祉士）	1人
一般事務（精神保健福祉士）	1人
土木技師	3人程度
建築技師	1人
電気技師	1人
保育士	6人程度
学芸員（地質）	1人
合 計	34人

2 職種別試験スケジュールと内容（予定）

職 種	第1次選考 4月9日 (水)～ 21日(月)	第2次選考 5月13日 (火) ～19日 (月)	第3次選考 6月22日 (日)	第4次選考 7月中旬～ 下旬	第5次 (最終)選考 8月上旬
一般事務	書類選考 (申込書・自 己アピール シート)	集団面接	適性検査	グループワーク 個人面接	個人面接
一般事務 (社会福祉士)		/			
一般事務 (精神保健福祉士)					
技師(土木・建築・電 気・機械)					
保育士				実技試験	
学芸員(地質)				専門試験 個人面接	

※合格発表は、8月中旬（予定）

3 前年度からの変更点等

(1) 上限年齢の引き上げ

応募者の少ない職種である、次の職種の上限年齢を10歳引き上げることで、多くの受験者の中から優秀な人材を確保する。

職 種	年 齢 要 件	
	現 行	変 更 後
一般事務（社会福祉士） 一般事務（精神保健福祉士） 技師（土木・建築・電気・機械） 学芸員（地質）	30歳 （昭和59年4月2日 以降に生まれた方）	40歳 （昭和49年4月2日 以降に生まれた方）

(2) 資格職及び専門職にかかる試験の簡略化

一般事務のうち社会福祉士や精神保健福祉士、保育士・学芸員は、資格職であり（見込みを含む）、技師は大学などで専門課程を修了（見込み）であることから、一定の専門知識や能力を備えていること及び応募の少ない職（※）であることから、第2次選考（集団面接）は実施しない。※保育士は除く

(3) 受験者の負担軽減

既卒社会人など多様な人材の受験機会を確保し、併せて受験者の負担軽減を図るため、第3次選考以降の試験は、原則として土・日曜日・祝日に実施する。

(4) 最終合格発表の前倒し

10月採用予定者の心的負担及び入庁準備を速やかに進めるため、申し込み受付時期を1週間程度早め、最終合格発表を8月中旬頃とする（昨年は9月3日）。

(5) 適性検査内容の明示

仕事と組織風土への適応力を見極めるため、SPIによる適性検査を実施する。